

2013-2014 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

4



国際ロータリー第2510地区 2013-2014年度ガバナー 安孫子 建雄

2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



国際ロータリー第2510地区 2013-14年度 行動指針

- I 大震災復興への支援事業継続
- II R I 戦略計画・財団未来の夢計画の理解と奉仕事業実践
- III クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り
会員の維持増進につなげよう
- IV グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう
対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用しよう

CONTENTS

| | | |
|----|--------------------------------|----|
| 目次 | ガバナーメッセージ | 1 |
| | 地区とクラブの情報を共有し、横の連携を拡大する | 2 |
| | 『効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標』にみる | 3 |
| | 第8グループIM開催 | 5 |
| | 第9グループのIMを終えて | 6 |
| | ガバナーノミネー決定宣言 | 7 |
| | 新会員のご紹介・米山寄付・ロータリー財団寄付・文庫通信 | 8 |
| | 地区カレンダー | 9 |
| | 出席率・会員数 | 10 |



4月 雑誌月間(Magazine Month) 本を読もう

国際ロータリー第2510地区

2013-2014年度ガバナー **安孫子 建 雄**
(江別RC)

北国によろやく春が訪れます。2013-14年度は4, 5, 6月を残すのみになりました。地区では3月にP E T S、4月に地区研修・協議会と続きます。

ガバナーエレクトははじめ次年度クラブ会長他地区役員の皆さんは忙しくなります。

私達はやり残したことをしっかり次期のメンバーに引き継ぎながら役割を終えたいと思っております。

今月は「雑誌月間」です。ロータリー会員がやらなければならない3つの決まりの一つ、ロータリーの機関誌を読むこととなっております。

何故でしょうか。それはロータリーの情報の多くを雑誌から得ることができるからです。読んでも読まなくても困ることはないと言われる会員もいるかもしれません。

しかし読んで得られる中身が自分にとって大事であると気づいた時、記事の価値が高まります。

例会を休んでしまうことでメンバーから得られるチャンスを失うことと共通しています。

一冊全部を見ることが難しければ毎回必ず見るページを作ることにはどうでしょうか。

国内国外の様々な記事から私達のクラブは世界につながっていることを理解できます。縦書の最初各地の講演録はいつも期待して読みます。

また横書きR I会長の記事は、毎月楽しみにしています。一年前のサンディエゴでのメッセージの理解が進みました。

とにかく読んでみましょう。ロータリーの世界は広がります。

インターナショナルはまず情報から入りましょう。

I T世界ではネットを開くとさらに多くのロータリー情報に接することが出来ます。しかし機関誌は良く出ています。総合的な情報誌として便利です。

よもや積ん読にしたいはありません。付け加えて言うならば、ガバナー月信を全員購読にしたいものです。
資料

4月 雑誌月間 (Magazine Month)

R Iの公式機関誌『ザ・ロータリアン』および世界31の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。ロータリーの雑誌(『ロータリーの友』など)に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的です。

クラブはこの月間中に雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。チェスリー・ペリー国際ロータリー初代事務総長によって創刊された、『ザ・ナショナル・ロータリアン』(1912年に『ザ・ロータリアン』に改称)が発刊された1911年1月25日を記念して、当初1月25日を含む1週間を雑誌週間としていました。

『2007年手続要覧』の「ロータリークラブ定款」の「第14条 ロータリーの雑誌」では、各会員は、会員身分を保持する限りR Iの機関雑誌、またはR I理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌(日本では『ロータリーの友』)を購読しなければならない、と定めています。

地区とクラブの情報を共有し、 横の連携を拡大する

国際ロータリー第2510地区

2013-2014年度ガバナー **安孫子 建 雄**
(江別RC)

地区71のクラブ公式訪問を終え、その地域に根ざした意義深い奉仕の姿をみて、クラブの多様性を知りました。素晴らしい活動が行われていることに、71のクラブの皆さんに賛辞を送りたいと思います。そして皆さんにまた会いたいと思っております。一方、この公式訪問で多くのクラブが、会員増強、クラブ運営の戦略計画づくりなどの面で共通の課題に取り組んでいることが判りました。

2013-2014年度、第2510地区行動指針の一つとして『クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り会員の維持増進につなげよう』を掲げました。

「新会員への活動への動機づけ」「効果的なクラブとなるための会員の話し合いの場面の拡大と実践」「そして奉仕活動を楽しむ」「一般市民にもロータリーのことを良く知ってもらおう」ことでロータリーの心を伝える。「それぞれのクラブのロータリーをグループや地区の他のクラブが知ること」「グループ・クラブ間の交流を盛んにし、会員の世界を広める」「そして、第2510地区のクラブ間のコミュニケーションの計画を持つ」が課題であると考えます。

地区とクラブの情報を共有する・・・それぞれのメンバーが当事者になりクラブを活性化する

現在、ガバナーとガバナー補佐はクラブから提出される資料と公式訪問等により、71クラブの情報を得ています。この情報にガバナー補佐会議等の情報を加え、地区内の情報を共有化の方向に向けること。「私たちのロータリーはみんなのロータリーでもある」こと。そして、第2510地区のクラブの多様性をみんなで楽しむ。こんな地区でありたいと思っております。

その手始めとして、ガバナーと補佐の地区資料『効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標』等を各クラブが共有し、今後のクラブ長期計画(戦略計画)の検討の資料として役立てて頂きたいと思っております。クラブの役員方々の任期も残り少なくなりましたが「継続性あるクラブ運営」を掲げ、更なるご活躍を期待申し上げます。



第2510地区のクラブ運営を 『効果的なロータリークラブとなるための 活動計画の指標』にみる

クラブ奉仕委員会

委員長 宮部 光幸

(札幌モーニングRC)

はじめに

『当地区のCLPの導入は過半を超え、目標達成』

地区クラブ奉仕委員会では過去4年にわたり、『効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標』あるいは『CLP導入に関するアンケート調査』等により地区クラブの『CLPの実施状況』等の調査を行っています。これらの結果は、各年度において報告、次年度以降のクラブ運営の資料となり、地区では継続的にCLPの導入を推奨してきています。この4年間の働きかけの結果、当地区のCLPの導入は過半を超え、概ねクラブの委員会構成の『クラブの形』は目標達成に向かっているといえます。

『CLPを導入したが、この先どうなるのか、という具体的な質問に答えていない』

しかしながらCLP導入に続く、『戦略計画（長期計画）』の立案、また『未来の夢計画』等のRIの新しい方針を前にして、今後のクラブの目標を求めることについては、それぞれ暗中模索の状態といえるようです。この状況に対してクラブから地区への問い合わせは、CLP導入の直後から発生しています。現在CLP導入は過半に達していますが、『CLPを導入したが、この先どうなるのか』という具体的な質問に答えていないのが実情です。

『効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標』の調査

当委員会では地区の『CLP導入推進』を担当してきています。当然のことながら、導入に続く『長期目標の設定』等のクラブの効果的な活動の目標を求めることは一体的に推進の領域として承知しています。

2013~2014年度にあたり、安孫子ガバナーエレクト（当時）にこの点について状況報告し意見具申の結果、『CLP導入と地区のクラブの現状の全貌が見えていない』ことの指摘がありました。何らかの方法で全貌把握することに応えたのが、7月初頭に各クラブより提出される『効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標（以下、補遺資料3と表記）』の集計です。（→2009-2010年度にも実施）

補遺資料3は、はガバナー、ガバナー補佐の地区活動の基礎資料であり、毎年クラブがガバナー補佐を通じてガバナーに提出する書類です。

報告書から窺い知ること・・・波及効果の予測

補遺資料3の調査結果は『71クラブ総集計』と『12グループ別集計』にまとめております。『地区総集計』は『会員・奉仕プロジェクト・ロータリー財団・リーダーの育成・広報・クラブ運営管理（以下、活動の領域と表記）』の達成状況を『12グループ別集計』ではグループ別の活動の状況と特色が把握できました。

今回は『71クラブ総集計』の概略を報告いたします。

報告① 会員

会員数は微増(1.33%)であり、3年未満の新会員は18.6%、クラブでの定着が直近の課題。新会員オリエンテーションの実施とその方法が、課題の一つ。(→今年度オリエンテーションの資料モデルを当委員会が提示)女性会員の構成はクラブ平均人数36.31人に対して1.62人。会員拡大に対する関心度は高い。

報告② 奉仕プロジェクト

地区全体で92プロジェクト。内、『海外の地域社会を対象としたもの』27プロジェクト。ロータリーの地域の活動が健在であることが判る。昨年の地区協議会(予定者会議)で奉仕プロジェクトの分科会が開催されなかったことに戸惑いがある。

報告③ ロータリー財団

寄付目標達成の計画への関心は高い。『同重点分野への取り組み』に対しては関心度が著しく低い。新地区補助金についての関心が非常に高い。

報告④ リーダーの育成

指導者育成のプログラム参加意欲は高い。また、『ガバナー補佐の知識の活用』の計画は地区協議会への参加に次いで高く、ガバナー補佐の機能の充実(費用・グループ情報の相互の共有)が課題。

報告⑤ 広報

奉仕プロジェクトの実施と並行して、地域の広報活動を行っており、地道な公共イメージの向上はなされている。『海外の地域社会を対象としたもの』の広報の向上が課題。

報告⑥ クラブ運営管理

C L Pの実施率は59%。戦略計画(長期計画)の立案は20%。リーダーの継続性は62%、全員が積極的に活動に参加できるシステムの整備は66%である。戦略計画立案の促進が課題である。親睦活動はクラブ平均7.3回/年。R Iの新しい活動方針(C L P・未来の夢計画など)への関心度が低いクラブでも親睦の開催は高くロータリーの原点であることが判る。

以上を踏まえ、地区クラブ奉仕委員会としては地区の戦略計画の立案に並行して

- ①『活動領域別にロータリー情報の提供と理解の拡大に向け工夫すること』
- ②『グループ毎に情報提供の核づくりが必要であること』

を認めておりますが、あわせてクラブにあっては

『効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標』記載を会長エレクトの単独の作業から、クラブ協議会などを通じてクラブメンバー全員で作成する作業とすることがC L Pの次なる段階へ向かう上で重要であると考えております。



第8グループ I M 開催

第2510地区第8グループ

ガバナー補佐 武 田

豊

(浦河RC)

2013~2014年度国際ロータリー第2510地区第8グループ・インターシティミーティングを平成26年2月16日(日)に開催致しました。前日から当日にかけて天気模様が最悪で雪が降り、8グループ内クラブ地域内でも大雪の処もありました。交通状況・道路状況が非常に悪い中、この大雪に負けじ・・・ロータリアンの皆様登録通りの参加を戴きました。総数83名の登録参加でした。

安孫子建雄ガバナーに点鐘を戴き、IM実行委員長秋山氏から開会宣言、そして当浦河クラブの一番の若手これからクラブを背負う井原ソングリーダーの下、国歌・ロータリーソング斉唱・・・来賓及び参加クラブ紹介・来賓に北海道日高振興局長、名取哲也様代読にて、副局長様からロータリアンに今回の開催のお祝いと、喜びの言葉より一層の活躍をと戴きました。歓迎の挨拶は当クラブの会員でもあります浦河町長池田拓様から浦河町によろこそと、当町の現状も交えて、歓迎のお言葉を戴きました。

安孫子建雄ガバナーご挨拶の折、私が浦河に大雪をもって来たのかも知れませんねと、昨年3月会長エレクト研修セミナー当日の大雪になった事をユーモア込めてのご挨拶戴きました。

次年度第8グループ、三石クラブ、富永 信ガバナー補佐をご紹介し、次期の決意も戴きました。

記念講演を安孫子建雄ガバナーに「ロータリーと私」の演目で一時間ほどの短い時間でしたが、誕生から子供の頃・学生時代・職業人等々、ロータリーとの交わり含めて中身濃く楽しく何う事が出来ました。

休憩をはさみ懇親会に移行し、様似クラブの中村 茂前ガバナー補佐に現ガバナー補佐から記念品贈呈しその席でご挨拶と乾杯のご発声を戴き、わきあいあいと時が流れました。

アトラクションに、うらかわ町民吹奏楽団当日20名の構成にて6曲ほど我々に合う演歌を中心に演奏を頂きました。その中で、地区大会で感動的だった、NHK東日本大震災支援ソング「花は咲く」を演奏して貰いました。これはIM実行委員会が選曲提案した一曲です。懇親会も和やかにそして楽しく進行しまして、こ

こはロータリーの恒例になります「手に手つないで」のロータリーソングを吹奏楽団も一緒に輪になり斉唱しました。

最後の締めのご発声として佐々木光治地区幹事のご挨拶を戴き、第8グループのインターシティミーティングを閉会致しました。5年に一度の担当クラブになりますが、当クラブも年々会員弱小になっておりますが、クラブ会員全員一丸となって取組んだインターシティミーティングでした。浦河クラブ会員に感謝致します。そして参加戴きましたロータリアンの皆様ご協力・登録と参加、誠に有難うございました。





第9グループのIMを終えて

第2510地区第9グループ

ガバナー補佐 石井 憲一
(登別RC)

第9グループ6クラブ(洞爺湖、伊達、室蘭、室蘭東、室蘭北、登別)の第42回都市連合会(IM)は幹事クラブである登別RC実行委員会の企画運営により、2月23日(日)、登別温泉にて盛会の内に終える事が出来ました。関係各位から様々なご支援を頂きました事に感謝申し上げます。



安孫子ガバナー

今年度のテーマとして『観光から見た西胆振の連携』と提案し、会長・幹事会に於いてIMの有り様を揉んで頂きまして今回のプログラム構成になりました。

テーマの主旨は、支笏洞爺国立公園を抱えるこの第9グループの地域・西胆振は大きな観光産業都市域であり、洞爺湖から登別温泉まで結ぶ交通アクセスは大きなロータリーであってコリドーすなわち回廊でもあるという観点にあり、ロータリアンの活動がこの地域の観光に今まで以上に奉仕できることを念願し取り組ませて頂きました。また、今年度のグループ奉仕事業として財団の「未来の夢計画」による地区補助金を活用したタイ国での支援事業が認められた事に関連し、第2510地区の国際奉仕事業についてのご

報告を頂く事が出来ました。

さて、当日は地区から安孫子建雄ガバナー、遠藤秀雄ロータリー財団委員長、松原重俊国際奉仕委員長、そして佐々木光治地区幹事にお越し頂きました。また、当地、登別市の小笠原春一市長には、議会等公務ご多忙の時にも関わらずご臨席賜り、テーマが観光という事で登別観光協会から4名の役員の方にもお越し頂きました。

第一部は講演です。基調講演は室蘭工業大学理事・副学長、加賀屋誠一先生に『西胆振の観光ポテンシャルを活(い)かす方途(みち)』と題してお願い致しました。講演では加賀屋先生の豊富な知見と国際感覚豊かな洞察力から、私達ロータリアンに奉仕に関わる新たなご提案が有りました。また、松原重俊委員長にはご多忙の中遥々砂川市からお越しいただき、タイ国での水事業、図書館事業等の検証を踏まえた国際奉仕事業について大変有用なお話を伺う事が出来ました。



講師、加賀屋誠一先生

講評には安孫子ガバナー持ち前の懇切丁寧な内容のお話を頂戴いたし、IMの役割を改めて確認させて頂きました。いずれのお話も参加した6クラブ126名のロータリアンの心に届いたものと思っています。誠に有難う御座いました。

第二部は懇親会です。IMにおいてもっとも肝要な事は、実はグループ内のロータリアンがクラブを離れて親睦を深め、絆を強くすることと聞いております。遠藤秀雄PGの力強い乾杯に始まり、各クラブの垣根を外した懇親の輪が広がりました。和やかに進んだ宴は次期ガバナー補佐、富田孝夫会員(室蘭東RC)の三本締めでしっかりと纏められ、最後は会場いっぱい広がった恒例の「手に手つないで」の大合唱でした。皆様、大変ご苦労様でした。



懇親会風景

ガバナーノミニー決定宣言

2016-2017年度国際ロータリー第2510地区ガバナーノミニーの選出については、地区ガバナー指名委員会より武部 實君（札幌南RC）が選出された旨、報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条第2節(13.020.ガバナーの指名手続)に基き、武部 實君を2016-2017年度第2510地区ガバナーノミニーとすることを決定し、ここに宣言致します。

2014年4月1日

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 安孫子 建 雄

2016～2017年度 ガバナーノミニー



| | | |
|--------|---|------------------|
| 会 員 名 | たけ べ 武 部 | みのる 實 (札幌南RC) |
| 生年月日 | 1943(昭和18)年11月12日生 (70歳) | |
| 職業分類 | 建築設計 日本都市設計株式会社 相談役 一級建築士 | |
| 学 歴 | 1966(昭和41)年3月 東洋大学工学部建築学科卒業 | |
| 職 歴 | 1966(昭和41)年4月～1972(昭和47)年3月 東洋大学工学部建築学科助手 1969(昭和44)年1月 日本都市設計株式会社 代表取締役就任 2007(平成19)年7月 日本都市設計株式会社 相談役就任 現在に至る | |
| ロータリー歴 | 1984年1月9日 札幌南ロータリークラブ入会 1990～1991年度 クラブ幹事 1997～1998年度 地区社会奉仕委員会委員 1998～1999年度 地区職業奉仕委員会委員 2005～2006年度 クラブ会長 2012～2013年度 地区ガバナー補佐 (第5グループ担当) | |

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (2回)
米山功労者マルチプル (3回)
米山功労法人 (日本都市設計株式会社)

新 会 員 の ご 紹 介

(敬称略)



俱知安RC
塩野 勇次
入会日 1月1日
職業分類 リゾート業



留萌RC
梁川 信
入会日 1月1日
職業分類 商工会議所



留萌RC
松村 泰年
入会日 1月1日
職業分類 洋菓子製造



千歳RC
須川 美和
入会日 1月30日
職業分類 銀行業務

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

| | | | | | |
|-------|----|----|----|------|-------|
| 江別西RC | 支部 | 英孝 | 会員 | (1回) | 2月19日 |
| 新札幌RC | 村上 | 寛 | 会員 | (1回) | 2月27日 |
| 余市RC | 中井 | 克雄 | 会員 | (1回) | 2月6日 |
| 余市RC | 清水 | 義信 | 会員 | (1回) | 2月6日 |
| 恵庭RC | 山澤 | 興治 | 会員 | (1回) | 2月4日 |
| 恵庭RC | 斉藤 | 茂生 | 会員 | (1回) | 2月4日 |
| 静内RC | 近藤 | 忠義 | 会員 | (1回) | 2月6日 |
| 静内RC | 富岡 | 豊 | 会員 | (2回) | 2月6日 |
| 室蘭RC | 平野 | 和典 | 会員 | (1回) | 2月7日 |
| 函館RC | 国立 | 金助 | 会員 | (4回) | 2月20日 |

米山功労クラブ

| | | |
|-------|----|-------|
| 江別西RC | 2回 | 2月19日 |
| 千歳RC | 7回 | 2月27日 |
| 静内RC | 9回 | 2月6日 |
| 余市RC | 4回 | 2月6日 |

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

岩見沢RC 嵯峨 義輝 会員(レベルI) 2月

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

| | | | | |
|-------|-------|----|------|----|
| 岩見沢RC | 鎌田 誠 | 会員 | (2回) | 2月 |
| 岩見沢RC | 森居 清 | 会員 | (2回) | 2月 |
| 岩見沢RC | 武蔵 輝彦 | 会員 | (1回) | 2月 |
| 札幌RC | 田嶋 忠義 | 会員 | (1回) | 2月 |
| 札幌北RC | 佐藤 章 | 会員 | (2回) | 2月 |

ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|------|-------|----|----|
| 登別RC | 斎藤 正史 | 会員 | 2月 |
| 長沼RC | 池田 徳重 | 会員 | 2月 |



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近の資料から

| 書名 | 著者/出版元 | 発行年 | 頁 |
|---|-----------|------|-----|
| 「魅力的なクラブ創り」(D. 2780地区大会報告書) | 北 清治 | 2013 | 9P |
| 「『ロータリーに魅せられて』ロータリーは新会員とともに」(D. 2710地区大会特集号) | 坂本俊雄 | 2014 | 10P |
| 「変わりつつあるロータリー」(D. 2800地区大会記念誌) | 江崎柳節 | 2013 | 7P |
| 「『ロータリーの目的』とR I 戦略計画」 (D. 2700地区大会の記録) | 南園義一 | 2013 | 8P |
| 「国際ロータリーの動向とロータリー財団」 (第35回青少年指導者育成セミナー報告書) | 三木 明 | 2013 | 5P |
| 「過去を内省し、新しきものを統合していこう—ロータリー創立100周年後の歩みで感じたこと」 | 黒田正宏 | 2013 | 51P |
| 「ポリオが地球から消える日『世界の子どもたちとの約束を果たそう』」 (D. 2830地区大会記録誌) | 北山輝夫 | 2013 | 2P |
| 「ポリオとの戦い—根絶間近のインドから」 (D. 2830地区大会記録誌) | ロケシュ・グプタ | 2013 | 5P |
| 「トルコの識字プロジェクト支援/ロータリーへの目覚め」D. 2840 (私のロータリーモメント) | 重田政信/清 章司 | 2013 | 1P |

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

地区カレンダー

4 ~ 5 月

| 4月 ロータリー雑誌月間 | |
|--------------|--------------------------------------|
| 1(火) | |
| 2(水) | |
| 3(木) | |
| 4(金) | |
| 5(土) | |
| 6(日) | |
| 7(月) | |
| 8(火) | |
| 9(水) | |
| 10(木) | |
| 11(金) | |
| 12(土) | |
| 13(日) | 2014-15年度地区研修・協議会(札幌) |
| 14(月) | |
| 15(火) | |
| 16(水) | |
| 17(木) | |
| 18(金) | |
| 19(土) | 第2グループIM(砂川) ~20(日)地区RYLAセミナー(札幌) |
| 20(日) | |
| 21(月) | |
| 22(火) | |
| 23(水) | |
| 24(木) | |
| 25(金) | ~26(土)第3700地区(韓国・大邱)地区大会 |
| 26(土) | |
| 27(日) | |
| 28(月) | |
| 29(火) | 昭和の日 |
| 30(水) | |

| 5月 | |
|-------|--|
| 1(木) | |
| 2(金) | |
| 3(土) | 憲法記念日 |
| 4(日) | みどりの日 |
| 5(月) | こどもの日 |
| 6(火) | 振替休日 |
| 7(水) | |
| 8(木) | |
| 9(金) | |
| 10(土) | 札幌真駒内RC創立40周年記念式典(札幌) |
| 11(日) | 第12グループIM(苫小牧) |
| 12(月) | |
| 13(火) | |
| 14(水) | |
| 15(木) | |
| 16(金) | |
| 17(土) | 栗沢RC創立50周年記念式典(岩見沢) 長沼国際交流フェスティバル(長沼) |
| 18(日) | |
| 19(月) | |
| 20(火) | |
| 21(水) | |
| 22(木) | |
| 23(金) | |
| 24(土) | 岩見沢RC創立60周年記念式典(岩見沢) 第7グループIM(恵庭) |
| 25(日) | 第1グループIM(羽幌) |
| 26(月) | |
| 27(火) | |
| 28(水) | |
| 29(木) | |
| 30(金) | |
| 31(土) | |

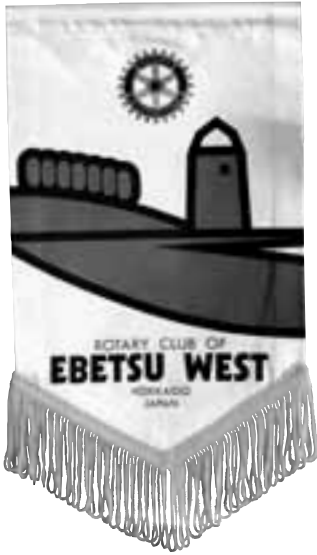
2014年4月のロータリーレート 1ドル102円

出席率・会員数

| グループ | クラブ名 | 例 会 数 | 会 員 数 | | | | 出席率 |
|------|---------|-------------|----------|-----------|----|-------|--------|
| | | | 2013.7.1 | 2014.2.28 | 増減 | 内女性 | |
| 1 | 深川 | 3 | 32 | 34 | 2 | 2 | 84.60 |
| | 羽幌 | 4 | 45 | 47 | 2 | 2 | 73.83 |
| | 妹背牛 | 4 | 10 | 12 | 2 | 0 | 75.00 |
| | 留萌 | 4 | 39 | 41 | 2 | 3 | 88.95 |
| | 小計 | | 126 | 134 | 8 | 7 | 80.60 |
| 2 | 赤平 | 3 | 30 | 29 | -1 | 0 | 74.37 |
| | 芦別 | 4 | 36 | 38 | 2 | 2 | 71.62 |
| | 砂川 | 4 | 44 | 44 | 0 | 0 | 92.85 |
| | 滝川 | 4 | 80 | 84 | 4 | 2 | 75.00 |
| | 小計 | | 190 | 195 | 5 | 4 | 78.46 |
| 3 | 美唄 | 4 | 28 | 32 | 4 | 0 | 88.58 |
| | 江別 | 4 | 35 | 35 | 0 | 1 | 79.29 |
| | 江別西 | 3 | 26 | 25 | -1 | 3 | 94.60 |
| | 岩見沢 | 4 | 76 | 77 | 1 | 0 | 89.44 |
| | 岩見沢東 | 3 | 22 | 23 | 1 | 3 | 75.79 |
| | 栗沢 | 4 | 23 | 23 | 0 | 1 | 93.30 |
| | 栗山 | 3 | 23 | 24 | 1 | 3 | 98.61 |
| | 当別 | 3 | 28 | 28 | 0 | 1 | 87.88 |
| | 小計 | | 261 | 267 | 6 | 12 | 88.44 |
| 4 | 札幌 | 4 | 115 | 121 | 6 | 0 | 98.27 |
| | 札幌はまなす | 3 | 13 | 13 | 0 | 2 | 87.17 |
| | 札幌北 | 3 | 33 | 34 | 1 | 3 | 85.50 |
| | 札幌モ-ニング | 3 | 47 | 45 | -2 | 0 | 65.83 |
| | 札幌西 | 3 | 52 | 52 | 0 | 7 | 86.77 |
| | 札幌西北 | 4 | 32 | 32 | 0 | 3 | 79.70 |
| | 札幌手稲 | 4 | 32 | 37 | 5 | 3 | 92.14 |
| | 小計 | | 324 | 334 | 10 | 18 | 85.05 |
| 5 | 札幌東 | 4 | 117 | 117 | 0 | 0 | 97.03 |
| | 札幌清田 | 3 | 19 | 19 | 0 | 5 | 100.00 |
| | 札幌幌南 | 4 | 52 | 57 | 5 | 2 | 99.56 |
| | 札幌真駒内 | 4 | 20 | 21 | 1 | 3 | 100.00 |
| | 札幌南 | 4 | 80 | 78 | -2 | 0 | 96.25 |
| | 札幌大通公園 | 4 | 14 | 15 | 1 | 1 | 56.50 |
| | 札幌セントラル | 4 | 6 | 5 | -1 | 2 | 65.00 |
| | 新札幌 | 4 | 23 | 24 | 1 | 2 | 92.30 |
| 小計 | | 331 | 336 | 5 | 15 | 88.33 | |
| 6 | 岩内 | 4 | 20 | 20 | 0 | 1 | 72.94 |
| | 倶知安 | 4 | 37 | 42 | 5 | 6 | 78.50 |
| | 小樽 | 3 | 69 | 73 | 4 | 0 | 88.00 |
| | 小樽南 | 4 | 69 | 69 | 0 | 2 | 86.47 |
| | 小樽銭函 | 4 | 21 | 21 | 0 | 2 | 86.60 |
| | 蘭越 | 4 | 11 | 12 | 1 | 0 | 100.00 |
| | 余市 | 4 | 41 | 45 | 4 | 4 | 79.00 |
| | 小計 | | 268 | 282 | 14 | 15 | 84.50 |

| | | |
|-----------------|------------|--------------|
| 2月出席率・ 会員増減数 | クラブ数 | 71クラブ |
| | 期首会員数 | 2,514人 |
| | 当月末会員数(女性) | 2,584人(119人) |
| | 増加会員数 | 70人 |
| | 当月平均出席率 | 82.07% |

| グループ | クラブ名 | 例 会 数 | 会 員 数 | | | | 出席率 |
|------|---------|-------------|----------|-----------|-----|-----|--------|
| | | | 2013.7.1 | 2014.2.28 | 増減 | 内女性 | |
| 7 | 千歳 | 4 | 50 | 53 | 3 | 4 | 85.60 |
| | 千歳セントラル | 3 | 31 | 35 | 4 | 3 | 79.05 |
| | 恵庭 | 4 | 40 | 44 | 4 | 3 | 92.96 |
| | 北広島 | 3 | 16 | 17 | 1 | 1 | 88.24 |
| | 長沼 | 4 | 20 | 20 | 0 | 3 | 76.20 |
| | 由仁 | 4 | 7 | 5 | -2 | 0 | 66.67 |
| 小計 | | | 164 | 174 | 10 | 14 | 81.45 |
| 8 | えりも | 4 | 21 | 22 | 1 | 1 | 94.32 |
| | 三石 | 3 | 15 | 15 | 0 | 2 | 63.90 |
| | 様似 | 3 | 24 | 24 | 0 | 1 | 73.61 |
| | 静内 | 4 | 65 | 62 | -3 | 0 | 63.50 |
| | 浦河 | 2 | 28 | 26 | -2 | 1 | 80.77 |
| | 小計 | | | 153 | 149 | -4 | 5 |
| 9 | 伊達 | 3 | 53 | 54 | 1 | 0 | 75.92 |
| | 室蘭 | 4 | 37 | 37 | 0 | 0 | 79.16 |
| | 室蘭東 | 4 | 35 | 36 | 1 | 0 | 85.28 |
| | 室蘭北 | 3 | 32 | 38 | 6 | 2 | 68.94 |
| | 登別 | 3 | 31 | 31 | 0 | 1 | 83.87 |
| | 洞爺湖 | 4 | 8 | 8 | 0 | 0 | 100.00 |
| 小計 | | | 196 | 204 | 8 | 3 | 82.20 |
| 10 | 函館 | 4 | 85 | 85 | 0 | 0 | 79.61 |
| | 函館亀田 | 4 | 39 | 41 | 2 | 5 | 95.70 |
| | 森 | 4 | 41 | 40 | -1 | 0 | 70.00 |
| | 七飯 | 3 | 18 | 18 | 0 | 0 | 68.50 |
| | 長万部 | 4 | 9 | 10 | 1 | 0 | 67.50 |
| | 函館セントラル | 3 | 25 | 28 | 3 | 2 | 69.99 |
| 小計 | | | 217 | 222 | 5 | 7 | 75.22 |
| 11 | 江差 | 3 | 11 | 11 | 0 | 1 | 66.70 |
| | 函館五稜郭 | 4 | 47 | 48 | 1 | 0 | 92.41 |
| | 函館東 | 3 | 48 | 49 | 1 | 6 | 73.48 |
| | 函館北 | 4 | 22 | 21 | -1 | 0 | 96.19 |
| | 北斗 | 4 | 15 | 16 | 1 | 0 | 56.00 |
| | 松前 | 2 | 4 | 4 | 0 | 0 | 50.00 |
| 小計 | | | 147 | 149 | 2 | 7 | 72.46 |
| 12 | 白老 | 4 | 29 | 31 | 2 | 2 | 81.00 |
| | 苫小牧 | 4 | 52 | 51 | -1 | 2 | 91.10 |
| | 苫小牧東 | 4 | 26 | 27 | 1 | 5 | 84.26 |
| | 苫小牧北 | 3 | 30 | 29 | -1 | 3 | 89.33 |
| | 小計 | | | 137 | 138 | 1 | 12 |
| 合計 | | | 2,514 | 2,584 | 70 | 119 | 82.07 |



石狩川にいだかれた美しい町、江別をイメージしてつくりました。



この絵は、制作当時健在であった当市、第3代目の駅舎を主題に、四季の移ろいが美しい自然と街の佇まいを表現いたしました。

岩見沢市は今年、開基130年、市政施行70年を迎え、その歴史資産の中で、南空知産炭地の石炭産業を支える交通の要衝地として発展し、駅舎はその要でありました。この駅舎は、昭和8年に建てられ、70年にわたり市民に親しまれていた平成元年頃の姿であります。

しかしその後焼失、現在の駅舎は鉄道の要を表象して、建物の骨子にレールを活用した現代的な建物に生まれ変わっています。



岩見沢東ロータリークラブのバナーは創立当初は別のデザインでしたが20年後の創立記念時に変更し、現在のデザインになっています。

以前のバナー、現在のバナーとも岩見沢クラブの前川英男会員にデザインをしていただき、岩見沢市のシンボルである鳩、こぶしの木、バラの花を描き入れております。



母なる石狩川に合流する幌向川とその支流の清真布川が栗沢町を流れており、その二つの河川を青色で、また、豊富に石炭を産出した山林地帯にある大小の沢を白色でそれぞれ表現し、自然豊かな大地の中で育むロータリーの輪をイメージしたのもです。



栗山の“くり”を主体にデザインしたものである。

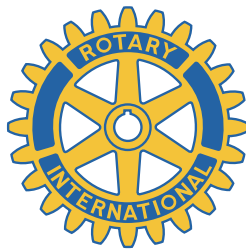
赤の“く”は方向性の形、ロータリアンの奉仕への情熱を表現し、又炭田の炎を意味する。“り”は左側の棒線をロータリーのマークで表し、このマークを栗山の街に見立て、街を抱いて流れる夕張川を青色で表し、又青はロータリアンの奉仕の理想を表現した。

(デザイン 栗谷川健一)



深緑を基調に赤で縁取られたバナーは創立した37年前から使用しているデザインです。中央にあるシンボルマークは町の木である「白樺」と当別町の開拓の歴史を描いた小説「石狩川」の著者である本庄睦男の文学碑を表しています。

基調となる深緑は石狩平野を表し、田園都市「当別」にふさわしいバナーとなっています。



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2013-2014 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**